

第二節 第十條

技	日	ノ	レ	本	ノ	其	幣
術	リ	月	ク	業	幣	貨	幣
ノ	本	船	ル	ニ	カ	産	ト
教	業	ノ	シ	通	ソ	ノ	ハ
師	ニ	ル	以	常	云	為	名
ノ	列	營	テ	幣	フ	ナ	事
如	記	務	之	勢		レ	者
ク	ス	ノ	ニ	ニ		尺	ノ
高	ル	性	依	服		一	方
尚	所	價	三	ス		方	他
ナ	ハ	如	見	ル		ノ	一
ル	医	何	レ	ノ		方	ニ
學	師	ソ	ハ	始		ニ	隨
藝	代	知	亦	メ		方	身
ニ	言	ル	既	考		ニ	レ
関	人	シ	ニ	ス		又	ハ
ス	理	得	雇	人		ハ	
ル	學	ニ	傭	ノ			
業	文	國	契	列			
勢	學	國	約	記			

ル年月日... 契約... 期限... 利益...

ルノ 勞務ノ 服スルノ 約ソ為スニ 為リ 年月ソ定

ルルニ 其ノ 夫ノ 必スシテ 充分 俸且ノ 事ソ慮カ

ヲサルコトアルニ キカ故ニ 法律ハ 勞務ノ 期限

ソ一定スルニ キニトソ 命セス 只當事者ノ 定ム

ル 期間ハ 給料又ハ 賃銀ソ 計算スルノ 目安ト 着

做スルニ キノニ

故ニ 單ニ 或ル 期間ニ 當ラザルニ 給料ソ 定ム 雇傭

契約ソ 為シ 其時 期ソ 定メ サリシトキハ 當事者

ノ 一方ヨリ 他ノ 一方ニ

解メ 約申入ソ 為スニ 因リ

ノ 一方ヨリ 他ノ 一方ニ

其契約終了ニハシ

然レトモ本条ノ規定ニ依キ少シク當事者ノ自

由^前ニ限リ加ヘザリ

第一地方ノ習慣アリテ解約申入ヲ為スハキ時

期又ハ解約申入ト退去トノ間ニ存スハキ期間

ノ定メアルトキハ其習慣ニ從ハサル可カラズ

蓋シ雇傭契約ハ實際絶エズ頻繁ニ行ハル所

ノモノナルカ故ニ全國一定ノ標準ナル規定ヲ

設クテ其点ヲ規定スルニト能ハス故ニ地方ノ
習慣ニ從フノ外アリ

務之服之
一
方
之
受
之
及
之
乃
之

上
虽
上
毛
若
し
前
便
ノ
条
件
之
及
し
勞
務
力
止
メ
為

大
之
損
害
ヲ
生
シ
タ
ル
ト
キ
ハ
過
失
ア
ル
者
其
責
ニ

任
シ
賠償
ノ
為
サ
ル
可
カ
ラ
ス

例
ハ
ハ
一
家
ノ
主
人
之
隨
身
セ
ル
僮
婢
又
ハ
富
家
ノ

番
頭
手
代
等
年
末
之
解
約
申
込
ヲ
為
シ
又
ハ
農
業
ノ

作
男
奴
獲
ノ
時
ニ
際
シ
解
約
申
込
ヲ
為
ス
カ
如
キ
ハ

即
チ
不
利
ノ
時
期
ニ
於
テ
之
ヲ
為
シ
タ
ル
者
ト
云

フ
ハ
シ
然
レ
ト
モ
解
約
申
込
ヲ
為
シ
タ
ル
者
特
別
ノ

事情
ア
ル
カ
為
メ
重
大
十
八
損
害
ノ
期
年
六
月
及
ホ

ス
ハ
キ
ト
シ
テ
知
ル
ト
キ
ハ
此
ノ
如
ク
ハ
思
フ

スヘキトシテ知リタルトキニ此ナレハ悪意ハ

出テ、之ヲ為シタリト云フ可カラズ

此点ニ依テハ當事者双方間ニ法律上ノ差異アリ

ルコトナシ然レトモ實際賠償ヲ請求スルニ至

ル者ハ番頭手代使用人某甲ハ何トナシ人

年以何レノ時ニ在ルニ雇主ノ後任者ヲ

得ハシト虽トモ雇主人僱主ト犯ルハ一層困難

ナルハケレハナリ

第二百三十一條

前条ニ依レハ雇傭契約ハ一定ノ時期ヲ附ス

ルニ	及	ハ	ス	ト	虽	ト	モ	亦	當	事	者	豫	ノ	其	期	間	ノ	一
定	ス	ル	ニ	ト	マ	ル	ハ	本	条	ハ	其	場	合	ニ	於	テ	ハ	雇
限	ニ	一	ノ	制	限	ヲ	設	ク	テ	リ	即	チ	其	雇	傭	ノ	性	質
任	リ	五	年	又	ハ	一	年	ノ	期	間	ヲ	經	過	ス	ル	契	約	ヲ
ス	ニ	ト	シ	得	サ	ル	モ	ノ	ト	ス								
蓋	シ	人	身	ノ	自	由	ト	名	譽	ト	以	貴	重	ス	ル	以	上	ハ
飲	身	又	ハ	飲	身	ニ		カ	ル	長	日	月	ヲ	期	シ	テ	其	行
為	シ	飲	身	ノ	帶	勞	ニ	服	ス	ル	飲	身	ヲ	為	サ	シ	テ	可
又	長	日	月	ノ	向	雇	傭	ヲ	約	ス	ル	ト	キ	ハ	其	間	種	

意外ノ事
 事件ノ發生
 因リ輕重
 其間種々

同	充	之	年	ル	番	親	忽	之	シ
一	方	シ	ソ	モ	頭	方	十	長	シ
ノ	ナ	ク	超	ト	手	ノ	リ	ク	ル
期	リ	是	ス	ト	代	業	ト	雇	フ
間	ト	し	ル	シ	等	ノ	謂	契	ル
ツ	認	如	期	又	ノ	全	ハ	約	ル
超	メ	期	間	職	僱	般	カ	ク	ル
エ	ル	間	ソ	工	期	二	ル	考	ル
テ	カ	ハ	約	其	間	望	カ	公	ル
僱	故	主	ス	他	ハ	シ	ラ	ハ	ル
ハ	ナ	乃	ス	ノ	五	勞	ス	當	ル
ツ	リ	ヒ	ト	雇	年	幣	是	事	ル
約	又	僱	シ	人	ツ	ハ	ソ	者	ル
ス	彌	人	得	=	經	服	以	双	ル
ル	至	双	オ	至	過	ス	テ	方	ル
エ	至	方	ハ	ラ	ス	ハ	至	ノ	ル
ト	至	ノ	カ	ハ	カ	ル	人	為	ル
能	テ	便	ノ	一	ラ	使	又	ト	ル
ハ	氏	宜	ト	ツ	サ	用	ハ	輕	ル
王									故

又長日ノ百雇僱ツ約スルハ其間種々

ソ	契	然	此	然	被	三	由	何
法	約	リ	限	レ	ル	其	免	ト
律	ノ	而	ハ	ト	ニ	備	生	ナ
上	全	シ	ハ	モ	至	ナ	シ	レ
ノ	体	テ	カ	下	ル	ハ	為	ハ
期	ソ	本	ル	ノ	コ	シ	メ	ハ
間	無	条	モ	規	ト	レ	レ	莫
ハ	効	ノ	ノ	定	ア	ス	レ	期
減	ト	制	ト	ス	ル	ル	レ	間
傷	ス	限	ス	ル	ハ	コ	ノ	一
ス	ル	ハ	所	所	ケ	ト	地	身
キ	モ	從	ノ	習	レ	能	位	上
ノ	ノ	ハ	習	業	ハ	ハ	シ	ノ
又	ハ	サ	業	契	十	為	變	便
其	ハ	ル	約	約	リ	メ	ス	宜
期	只	モ	ハ	ハ		レ	ル	又
間	其	未	至	至		ト	コ	ハ
ハ	期	多	ス	ス		マ	ト	種
	間	雇	ハ	ハ		レ	マ	之
		備				損	リ	ノ
						害		事

當事者ノ却合ニ從ヒ重クシテ之ヲ能クシルハ
 其ノ期間ハ

的	ト	ノ	ル	本	第	ク	ス	ト	ハ
以	正	時	場	条	百	ル	可	前	ハ
三	當	期	台	之	九	所	カ	始	ハ
備	事	之	一	飛	十	ノ	ラ	ノ	ハ
大	者	云	於	走	二	モ	ス	期	ハ
リ	ノ	フ	ラ	特	条	ノ	ノ	明	ハ
為	一	短	ハ	シ	ソ	十	如	ト	ハ
之	方	端	當	制	參	リ	本	ツ	ハ
或	ハ	ス	事	限	觀	財	規	名	シ
ハ	他	ル	者	ソ	ニ	産	定	シ	テ
備	ノ	ソ	ノ	超	ハ	備	ハ	五	年
ハ	一	得	一	過	シ	第	前	又	ハ
ル	方	ハ	方	シ	ハ	三	諸	一	年
ハ	ト	シ	ノ	ハ	時	十	編	ソ	經
キ	異	ト	隨	期	始	九	之	於	過
コ	十	云	意	シ	シ	条	於	テ	
ト	ル	ハ	ニ	始	ハ	乃	テ	設	
リ	時	リ	テ	シ	ハ	ヒ	本	ク	
始	期	然	テ	ハ	ハ	本	編		
ハ	ソ	シ	限						

スルツ得ハシ只何レモ前記ノ制限ヲ超過セサ

ルコトツ要スルノニ故ニ主人ハ五年間手代ヲ

備フハキコトツ始ニ年代ト二年若クハ三年間

備ムルハキコトツ物スルツ得ハシ只相取ノ位

置權利ハ平等ヲ要スルハ法律上ノ制限ヲ超過

セザルハアルノニ

第二百六十二条

産備ノ時期ツ定ム而シテ其時期法律上ノ制限

ツ超過セザルトキトモ上ニ尚ホ其定前期ニ契

名ノ終了スルコトツ本条ハ其契ノ終了ス

事者勝、關係、性質、之、其、之、其、當、事、者

一、方、其、任、之、堪、一、又、以、依、然、ト、シ、其、關、係、ト

健、係、二、ル、ト、キ、ハ、重、大、十、七、意、外、ノ、困、難、ト、之、ト、乃

不、二、コ、ト、ア、ル、場、合、ニ、於、テ、ハ、當、事、者、其、關、係、ト、絶

ツ、コ、ト、ソ、得、サ、ル、可、カ、ラ、ス、然、レ、ト、モ、定、期、前、ニ、履

備、契、約、ト、終、了、セ、シ、ム、一、キ、公、平、ノ、原、因、ト、舉、テ、ラ

之、ソ、法、律、ニ、按、定、ス、ル、ト、能、ハ、サ、ル、カ、故、ニ、本、條

ハ、只、正、當、ト、シ、テ、且、已、ム、ソ、得、サ、ル、原、因、ア、ル、ト、以

テ、契、約、ト、取、消、ス、ト、足、ル、モ、ノ、ト、セ、リ、而、シ、テ、當、事、者

者、ハ、申、立、ツ、ル、所、ノ、原、因、果、シ、テ、止、當、ト、シ、シ、且、已

山ツ得サレモノナルヤ
 因^レ解^ルハ^レ疑^ハレ^ルナ^レク^ニ
 然^レシ^ニハ^レ然^レシ^ニ

任^ス一^キモ^ノト^ス

例^ハ一^ハ年^ハ以^テ若^クハ^レ横^ノ兵^後ニ^レ服^ス一^キト^ヤハ

契^約ヲ^レ解^除セ^サル^ツ得^サル^ヤ疑^ハレ^ル然^レシ

ト^モ志^願シ^テ兵^後ニ^レ服^セレ^トス^ル場^合ニ^於テ

ハ^レ之^ニ異^ナリ^テ為^スル^契約^ヲ解^除ス^ルツ^得可^カ

ろ^ニ蓋^シテ^備人^ニレ^テ海^陸軍^ニ服^後ス^ルツ^好シ

志^願ス^ト為^リ以^テ其^意ニ^適ヤ^サル^ニ至^リタ^ル

雇^傭契^約ヲ^レ解^除シ^テ其^賠償^ヲ受^ケル^ニト^ス計

ル^コト^ナシ^トセ^サレ^ハナ^リ

僧人疾病之罹り又ハ廢疾不具ト為リテ其故シ

スル勞勞之服スル能ハサルニ至リタルトキハ

又以テ正當ニシテ亦已ラツ得サル原因ナリト

云フヘシ然レトモ僧人他ニ給料ヲ拂フコト多

キ僧主ノ為メニ備ハレトスルカキ中人正當

ノ原因ナリト云フ可カラズ又因ヨリ僧人給料ヲ

拂フ多キ僧主ニ備ハレトスルハ事態正當ナ

ルモ賠償ソ拂ハスニテ契約ノ解除スルノ理由

ト為ルニ足ラサルナリ

是ハ依テ之ヲ觀ルニ勞勞之服スルノ故ニ為ル

至	し	又	祖	ル	ナ	實	ツ	カ
り	そ	薩	セ	原	リ	上	得	ル
る	同	備	サ	田	然	其	へ	者
場	一	人	ル	之	し	拒	シ	ハ
名	ア	ノ	可	基	ト	絶	何	ハ
ノ	ア	イ	カ	カ	モ	ス	ト	ハ
如	ラ	ナ	ラ	サ	其	ル	ナ	レ
キ	エ	シ	ス	ル	拒	所	ハ	ハ
ハ	例	ニ	ス	ト	絶	ノ	何	ハ
因	ハ	テ	ス	キ	正	台	人	ハ
ヨ	備	テ	ス	ハ	當	意	ハ	リ
リ	主	テ	ス	為	シ	ヲ	ト	モ
契	兵	テ	ス	ナ	ラ	為	モ	モ
竹	後	テ	ス	損	且	ス	モ	モ
飲	ニ	契	ス	害	巳	ハ	モ	モ
了	服	竹	ス	監	ハ	ツ	モ	モ
ノ	ニ	ツ	取	償	ツ	得	モ	モ
原	心	消	消	ツ	負	サ	モ	モ
因	ニ	消	消	負	負	ハ	モ	モ

是ハ... 是ハ... 是ハ...

カハ... 何トナレハ... 何人ナリトモ... 法律又ハ...

ト	為	ス	ハ	キ	モ	其	疾	病	ニ	至	ル	ハ	其	原	因	タ	ル	可	力
ヲ	之	何	ト	ナ	レ	ハ	疾	病	ノ	如	キ	ハ	雇	傭	人	勞	働	ニ	服
ス	ル	ノ	障	害	ト	為	ル	ハ	キ	モ	雇	傭	人	之	ツ	受	ク	ル	ノ
妨	害	ト	為	ル	ハ	キ	モ	ノ	二	此	ノ	却	テ	主	人	ノ	一	身	ニ
望	ム	ル	雇	傭	ノ	如	キ	ニ	至	テ	ハ	一	層	雇	傭	人	ノ	勞	働
ツ	心	要	ト	ス	ル	ノ	ナ	レ	ハ	ナ	リ	然	レ	ト	モ	馬	下	取	
者	若	ク	ハ	車	夫	ノ	主	人	負	傷	シ	又	ハ	疾	病	ニ	罹	リ	之
ク	車	馬	ニ	乘	ス	ル	ト	能	ハ	サ	ル	ニ	至	リ	タ	ル	ト	キ	
ハ	儀	重	雇	傭	契	約	ヲ	解	除	ス	ル	ノ	原	因	ト	為	ル	ニ	足
ル	但	シ	冲	末	ト	事	情	ニ	從	ヒ	雇	傭	人	ニ	償	金	ヲ	付	與

凡
 九
 八
 七
 六
 五
 四
 三
 二
 一

九
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

ノ 莫 傷 し 又 ハ 疾 病 之 罹 ル 元 為 力 之 損 害 少 甚 ン

コ ト ア ル 可 カ ラ サ レ ハ ナ リ 故 二 此 場 合 二 於 二

ハ 至 人 ノ 方 日 リ 之 ツ 業 一 ハ 契 約 終 了 ノ 原 因 正

當 ノ 元 ノ ニ ア 三 ス

至 人 又 ハ 備 主 破 産 し 又 ハ 無 資 力 ト 為 リ 三 産 備 備

人 ツ 置 シ 二 ト 能 ハ サ ル ニ 至 リ 々 ル ト 亦 ハ 産 備

人 已 ハ ツ 得 ス 服 務 ツ 止 ム 一 亦 毛 之 ツ 以 三 解 除

ノ 正 當 ノ 原 因 ト 為 ス 二 ト 能 ハ サ ル 力 故 二 産 大

殘 期 二 對 ス ル 給 料 ト 産 備 人 他 二 備 ハ シ 以 三 受

一、ハハ始判ト差引キ其差額ニ相当スル償金ヲ
出シ附契セシムヘシ

主人ノ一身ニ関スル雇傭契約ヲ為シタルトキ

ハ其主人ノ死去ヲ以テ正當且モ得サル契

約終了ノ原因トス然レモ審判手代等ノ雇傭

ハ主人ノ死去ノ為メ且營ニ付ル高工業ヲ廢ス

ルニ至リタルトキハ此サレハ主人死去ノ為メ

ニ終了スルモノトス

一家ノ勞務ニ服スル雇傭人ニ至テハ戸主ノ死
去ニ因リ契約終了スルニ至ルヤハ其契約多ク

ノ論議ソ生スルニトアルハシ然レトモ此問題

タル事宜ノ出ル毎ニ從ヒ決定スルキモノナ

リ故ニ尹王ニ隨身シテ之ニ使ヒタル童僕ノ産

備契竹ハ其死去ニ因リ終ラズニキテ寡婦ニ隨

身セル婢ノ契竹ハ何等ノ結果シモ生セサルハ

シ然レトモ厨下取者車夫ノ産傭ソ継後ニ一キ

ヤ吾ヤニ依キ論議起リタルトキハ裁判所ニ於

テ事實上所定ソ為スルニ而シテ事情ニ從ヒ産

備人ニ過失ナキトキハ其産リタル損害ノ償金

ソ之ニ附與スルニ因リ成ルハク契竹ノ解除ソ

ニ之ツ場ク

第二百六十三条

本条ニ掲クル所ノ規定ハ一概ニ原則ニ基クテ

ノニ此ニ只人情ツ酌料シテ之ツ設ケルノテ

故ニ其規定ハ普通法ニ及ズルニ至ラズ

異ナル所ニ至アリ

第一種債ツ然ラセシムル原因正當ニシツ且已

ハツ得サルトナハ然ラズ不可抗力ト同シク双

方何レヨリテ債ニ毀償ツ要求スルツ得サルハ

キニ似タリ然ルニ本条ハ尚ホ償金ツ亦ムルツ

斯前、契約ノ解除スルニ因リ之を最善ノ計ニ

ニ化ヨリ産權人ツ取ルルニ得難ク其季即如何

ニ拘ハラスヤル一干モ産權人ニ至テハ通例備大

シ為スノ習慣ナキ季節ニ於テ直クニ解除セヨ

ル、トキハ容易ニ他ニ備ハスルハコト能ハサ

ルハシ蓋シ主人ノ備ハス為ニ比レハ之

ツ初メニ睡權人ニ層々敷多キヤノナリハナリ

是ツ以ツ本条ハ社會ニ立テ位置身キ者ツ懸ク

ノ理由ニ因リ全ク不可抗力ト同一視スハカク

ナル解除ノ原因ノ為メニ産權人職工又ハ手代

等ツニテ是類ニ至ル全許ノ道ツ突然失ハシム

リ	二	七	又	リ	二	是	過	リ	九
云	裁	始	此	意	本	し	失	此	不
ハ	判	メ	場	外	条	本	二	場	可
リ	所	テ	合	ノ	條	条	原	合	十
	ハ	テ	ニ	損	ノ	ノ	因	ニ	リ
	事	裁	托	失	二	二	二	托	ト
	情	判	シ	二	酬	償	主	シ	認
	ニ	所	ハ	二	ユ	金	人	ナ	ナ
	從	ノ	人	ル	ノ	ノ	ノ	一	一
	ヒ	干	當	ノ	意	損	所	ノ	特
	テ	渉	事	ノ	ツ	害	判	例	ツ
	價	要	者	恨	用	賠	禁	シ	從
	金	ス	ノ	議	本	償	ス	シ	テ
	ノ	ル	恨	セ	ス	十	ル	所	タ
	定	カ	議	カ	ル	ル	人	債	リ
	ム	故	セ	ル	ト	モ	債	務	ノ
	ハ	ニ	カ	キ	キ	ノ	者	者	ノ
	キ	本	ル	ナ	二	ノ	ノ	固	
	ト	条	ト	ナ	蓋	此	ノ	可	可
		特	キ	ナ		ス			
		々	ノ						

例ハハ在ルノ所又ハ無資カト...

雇傭人死去スルハ其相續人ハ主人ニ對シ何等

ノ償金ヲモ拂フニ及ハスル場合ニ於テハ前条

ニ規定シタル場合ニ於テハト異ナリ毫モ慰諒

スルキ情定マラサレムナリ然レトモ雇傭人既

ニ給料又ハ賃銀ノ取越支拂ヲ受ケタルトキハ

殊期ノ長短ニ從ヒ相續人ニ之ヲ返還セサル可

カラズ

第二百六十五条

傭僱其他藝人ノ座元行樂者ト雇傭契約ヲ取結

フコ當リテハ特ニ証書ヲ以テ其契約ノ條件ヲ

二 關 二 規 則 二 之 二 適 用 二 二 一 二 所 以 二 十 一

此 點 二 注 意 二 一 二 一 二 歷 元 興 行 人 等

二 商 師 引 二 為 二 一 二 十 二 一 二 其 歷 十 二 一 二 所 一

後 者 其 他 一 藝 人 二 一 二 技 能 一 二 頃 二 一 二 者 一 二 民 事

上 一 行 為 一 二 為 二 一 二 過 一 二 十 一 二 十 一

分 二 百 一 十 六 條

本 條 二 規 定 二 一 二 所 一 問 題 一 佛 國 其 他 諸 國 二 一 二 於

三 學 者 備 後 一 致 七 二 亦 裁 判 例 一 二 一 二 是 一 二 十 一 二 所

一 二 十 一 二 即 一 二 本 條 二 一 二 定 一 二 一 二 所 一 二 高 一 二 十 一 二 所

職 業 一 二 營 一 二 所 一 二 者 一 二 世 一 二 諸 一 二 如 一 二 何 一 二 十 一 二 性 質 一 二 有

工ん元ノ十儿ヤノ間題是ナリ

今本条ノ設明ソ為スニ高リ先ツ本法ニ於テ

点ニ於テ異議ソ豫所スルカ為メ法文ニ注意シ

タルコトソ一言セサル可カラス

實際本条ニ列記スル所ノ諸人ニ依頼ニ應シ世

話ソ為スモノニシテ而シテ通常其報酬ソ得ル

力故ニ其世話人無償ノモノニ此ニ是ソ以テ其

職業ノ貴賤ニ関シ業設教多ニ劣シ

設ニ依リハ醫師辯護士ナヒ世々藝教師ノ勞力

モ亦通常雇傭契約ノ月給ニ過キス而シテ之

以テ雇傭ノ目録トスルニ於テ其職業ノ相目

設ニ依レハ醫師爲護士ナリ
世ニ空ニ教師ノ學方カ

以テ雇傭ノ目付トスルモ其業ノ面目

ツ損スルモニ此ク何トナレハ其業ツ營ム者

ハ多少餘裕アル生計ヲ營ムツ得レハナリト云

ヒリ

然レトモ其後ツ控ルトキハ此難ク免カレサル

所アリ即チ女護ニ依レハ医師并護士等ト取結

フ契約ハ双務有償トシテ當事者ヲシテ之ヲ履

行スルノ義務ツ負ハレメ違フトキハ損害賠償

ノ義務ツ負ハレムヘシ斯ノ如キハ給料ツ授受

スルヨリ一層當事者双方ノ面目ツ損スルモノ

ト謂ハサル可カラス

本法ニ本条ノ規定ヲ設ケルハ即チ主トシテ

斯ノ如キ結果ツ避クルノ必要アルカ故ナリ

他ノ一説ニ依レハ送師等ハ代理ヲ履行スルモ

ノナリト云ヒリ蓋シ代理モ亦謝金ヲ以テ其報

酬ト為スニトツ得トモモ既ニ第一第二第三十一

条ニ設明シタル如ク代理ノ謝金ハ利益ト看做

スモノニ此ニ為メニ代理シテ無償契約ノ性

質ヲ失ハシムルモノニ此ニ只代理人ノ負担シ

タル力注意立替金ノ一種謝金ノ性質ナルモ

ケ	二	右	ス	依	ク	又	リ	金	ノ
所	前	ノ	ル	頼	其	送	レ	ハ	ハ
謂	後	誤	モ	人	世	師	レ	此	リ
代	ト	ツ	一	又	話	弁	レ	也	政
理	同	燦	ノ	上	ノ	獲	モ	二	ニ
ハ	一	レ	ハ	生	報	士	任	其	其
代	ノ	ハ	強	徒	取	又	セ	負	許
理	非	制	制	ハ	ト	ハ	テ	許	學
人	難	履	履	終	為	教	ヲ	位	ツ
ノ	ツ	行	行	始	ス	師	包	得	ル
隨	被	フ	フ	之	二	業	含	ル	ニ
意	ル	フ	柔	二	足	ニ	ス	ニ	至
ニ	コ	フ	ス	我	ヲ	拂	ル	ル	ニ
之	ト	フ	フ	シ	サ	フ	レ	ニ	至
ツ	十	フ	フ	多	ル	所	ト	ル	ニ
抛	カ	十	十	少	ノ	ノ	云	ル	ニ
棄	ル	十	十	思	故	謝	ク	ニ	必
シ	ハ	十	十	義	ニ	金	ハ	要	要
又	レ	十	十	ソ	意	ハ	全	十	十
委	即	故		感	者				

實ノ事ハシハシ
 一ノニハ
 只代理人ノ負担
 謝金ハ全
 謝金ハ全
 謝金ハ全

任者ハ自由ニ云ツ廢罷シ以テ之ヲ終了スルニ

トツ得^レシ然レトモ女後^ニシ^テ他^ニ一ノ狀

難^ク受^ケル

抑モ代理雇傭ノ性質トスル所ハ代理人委任者

ツ代表シ委任者ノ名^ヲ以^テ其自^ラ行^フコト能

ハサル所ノ事務^ヲ執行スルニ在^リ然ルニ弁護

士ノ其依頼事件^ヲ執^ルニ当^テ人依頼人^ヲ代表

スルヤ明^カナシトモ送^却師又ハ學^務ノ教師其業

ツ執^ルニ當^テ人依頼人^ニ代表スルモノ

此ニ送^却師ノ意^旨ヲ代表シ教^師ノ全^體ヲ代表ス

ト云^フカ^レル^ハ到^テ後^に能^ハサル所^ナリ代

ト云フカ知中ハ到者會場ニ能ハサル所ナリ代
此ニ是師ノ意者ナリト云フハ其ノ能ハサル所ナリ代

理ノ特有ノ性質トスル所ハ委任者不在又ハ支

障アリシニ因リ代理人之ツ代表スルニ在ルニ医

師ノ治療ヲ為シ又ハ教師ノ教授ツ為スニ當リ

ハ患者又ハ生徒ト相對スルカ故ニ是ニ代理ノ

条件存スルニトナシ

或ハ醫師又ハ教師ハ患者若シハ生徒ノ家族ノ

代理人ナリト云フ者アリシ然レトモ是レ牽強

附屬ノ言ナルノコトナリシ直接ニ醫師又ハ教師ニ

属アリサルコトナリシ直接ニ醫師又ハ教師ニ

治療又ハ教授ツ乞フコトナカク又然コトハ別

々医師又ハ教師ハ臺モ代表スル所アツサレモ

ノトナフヘシ

力三設ニ依シハ医師乃ヒ意者等ノ間ニ取結フ

所ハ契約ハ雇傭契約ニ依リ亦謝金ツ出ス代理

契約ニモ依リ之ヲ女種ノ世流ツ為ス者ト之ヲ

受クル者トノ間ニ一種特別ノ契約ツ結フモノ

ニシテ其契約ハ女種ノ間ニ特別法ナキ以上

ハ無名合意アリヘシト云テリ故ニ女種ニ依ル

ト中人女種ノ契約ハ又人定法ノ支配スル所ニ

ト中人女種ノ契約ハ又人定法ノ支配スル所ニ

契	約	上	為	乃	瓦	尚	不	是	ヨ	リ	義	務	ソ	生	シ	當	事	者	ツ
拘	束	之	心	ノ	抑	力	ツ	生	之	一	キ	力	故	ニ	當	事	者	一	方
ル	ハ	シ	他	ノ	一	方	ノ	利	益	ト	ノ	衝	突	ツ	變	カ	レ	サ	
是	ツ	以	テ	本	法	ハ	弟	四	強	シ	採	リ	逆	師	并	獲	師	業	ト
取	借	フ	外	ノ	合	意	ハ	何	等	ノ	契	約	ニ	モ	此	ス	即	チ	有
名	契	約	ニ	此	ス	亦	無	名	契	約	ニ	此	ス	レ	テ	之	ニ	因	リ
世	俗	ヲ	為	ス	者	ト	之	ヲ	受	リ	シ	者	ト	ノ	間	ニ	毫	モ	法
定	ノ	義	務	ツ	生	ス	ル	モ	一	ニ	此	ス	ト	セ	リ				
夫	レ	然	リ	本	法	ハ	明	カ	ニ	當	事	者	何	事	ノ	法	律	ニ	準

契約上為乃瓦尚不是ヨリ義務ソ生シ當事者ツ
 拘束之心ノ抑力ツ生之一キ力故ニ當事者一方
 ルハシ他ノ一方ノ利益トノ衝突ツ變カレサ
 是ツ以テ本法ハ弟四強シ採リ逆師并獲師業ト
 取借フ外ノ合意ハ何等ノ契約ニモ此ス即チ有
 名契約ニ此ス亦無名契約ニ此スレテ之ニ因リ
 世俗ヲ為ス者ト之ヲ受リシ者トノ間ニ毫モ法
 定ノ義務ツ生スルモ一ニ此ストセリ
 夫レ然リ本法ハ明カニ當事者何事ノ法律ニ準

夫し然り本法ハ現カニ當事者何事ノ法定義

然レトモ亦當事者間ノ關係アリ

道徳上ノ義務アリト為スニ違キス

然レトモ亦當事者間ノ關係アリ法定ノ義務

生セサルニ惟ス只其義務ハ當事者間ニ為シ

ル節束ヨリ生スんモノニ惟ス或ハ一方ノ禁

スル世話ニ因リ他ノ一方ノ學シタル利益又ハ

其世話ヲ為スニトツ拒絶シ或ハ之ヲ受タルコ

トツ拒絶シタルニ因リ起リタル所ノ損害ニ起

因スルモノナリ

是ソ以テ本条第一項ニハ合意ニ因リ法定義務

ノ生セサル原則ヲ定テ次ヲ後ノ三項ヲ以テ特

ニ双方ノ責任ヲ規定シタリ

以下其原則ト例カトシ逐次説明ヤシ

例一ハ醫師患者ノ疾病ヲ診治スルヲ得ヘシト

信シタルニ因リ之ニ治療ヲ加ヘシトシ治シ

タルニ其後治療ニ着手シタルト否トヲ問ハス

自ラ誤レルヲ知リ病性ノ如何ヲ疹断スルコト

能ハス自ラ其不能ナルヲ知ツテ他ノ醫師ニ治

療ヲ托セシメシトシ聖ニ或ハ患者若クハ其

知友醫師ニ信用ヲ置カス或ハ其處方ニ服セサ

ルコトアルニ若クハ醫師ハ依然其職治ヲ為サ

療フ托セシメレエトシテ聖ニ事ハ書キテ差シハ其

ルストアルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルル

ル可カラエトセハ除理ニ及スルノイナクエ却

ラ憲者ノ不利益アルツ免カレサルヘシ

又弁護士原告若クハ被告ト為テ訴訟ヲ為ス

キ委託ツ受ケルニ最初其事件ツ正當ナリト

認メ依頼ニ應ジアルモ更ニ調査ヲ為シタル

後訴訟ノ趣意不當ナルコトツ弁見シ或ハ自ラ

能ク其事件ツ担当スルノ任ニ堪エシト信シ

タルモ其力ニ及ハサルコトツ認メタルハキハ

之ツニテ強ク不当ナリト認メ又ハ自己ノ不

之ツニテ強ク不当ナリト認メ又ハ自己ノ不

通當ナリト認メタル事件ニ依テ依然訴訟ヲ為

スノ義務ヲ負担セシム可カラズ

又學藝ノ教師學術言語又ハ技藝ヲ教授セシコ

トツ的シタルニ自己其力ノ足ラサルヲ覺エ又

ハ其生徒到致卒業ノ目的ヲササルコトヲ發見

シタルトキ人之ツレテ其到致実効ヲ養ハル能

ハスト億工ハ授業ヲ為スル可カラサルヤ

カナリ

尚ホ世俗ヲ乞フ受テハキ者ヨリ觀望多ク下

ニ此亦同一ノ條目ナリ生セサル可カラズ只其理

又	生	徒	一	且	控	業	ソ	受	テ	ム	ル	モ	到	我	自	テ	其	力	ニ
堪	ヘ	ス	身	ハ	其	教	師	ノ	不	適	任	ナ	ル	ニ	ト	シ	テ	見	レ
タ	ル	ト	キ	ハ	徒	ラ	ニ	其	力	ノ	及	ハ	カ	ル	學	術	ヲ	講	習
レ	又	ハ	其	信	用	セ	カ	ル	所	ノ	教	師	ニ	從	ハ	レ	ム	可	カ
ラ	ス																		
以	上	論	断	ス	ル	所	ハ	自	明	ノ	理	ニ	合	フ	ル	モ	ノ	ニ	シ
テ	敬	テ	説	明	シ	要	セ	サ	ル	モ	ノ	ナ	リ	故	ニ	何	シ	ノ	説
ハ	依	テ	見	ル	モ	詰	局	其	論	決	ニ	至	テ	ハ	右	ト	同	一	ナ
ラ	カ	ル	ヲ	得	ス	只	他	ノ	説	ニ	從	フ	ト	キ	ハ	已	ム	ヲ	得
又	論	理	ニ	及	ヤ	サ	ル	ヲ	得	サ	ル	ノ	不	可	ア	ル	ノ	シ	

又論理ニ及ヤサルヲ得サルノ不可アルノシ
 又論理ニ及ヤサルヲ得サルノ不可アルノシ
 又論理ニ及ヤサルヲ得サルノ不可アルノシ

法	所	才	ノ	受	治	諸	ハ	的
文	ニ	三	事	ル	療	シ	無	シ
揚	ニ	百	ソ	ル	シ	的	用	タル
ル	ニ	ハ	云	ニ	加	シ	ノ	者
ニ	ニ	十	フ	ト	ハ	シ	贅	民
及	ニ	二	ニ	十	詠	者	文	法
ハ	ニ	采	過	キ	シ	ハ	タル	上
ニ	ニ	第	キ	ツ	担	形	ニ	之
不	ニ	一	ニ	云	任	体	似	ツ
定	ニ	項	シ	フ	シ	上	タ	為
ニ	ニ	ニ	テ	モ	授	ハ	ス	ノ
何	ニ	通	好	ノ	業	勿	リ	義
人	ニ	別	事	ト	ヲ	論	蓋	勢
タ	ニ	ト	タル	セ	為	法	シ	ヲ
リ	ニ	シ	既	ハ	ス	律	若	ス
ト	ニ	テ	ニ	徒	ノ	上	シ	ト
モ	ニ	揚	財	ヲ	強	書	其	云
	ニ	タル	産	ニ	制	者	意	
	ニ	ル	備	自	シ	ハ	世	

然リ而シテ及ハズル者ハ其ノ義勢ヲスルト云

自己ノ任意ニ出ツルソ要スル台意ノ履行ニ強

制セラル、コレ能ハサルヤ明カニシテ人ソコ

テ其欲セサル所ソ為サレマント欲スルハ到致

他カノ及フ所ニ此ニ好シ他カソ以テ強制スル

ツ得ルトスルモ其然ルツ得ルニハ遂ニ形体上

ノ痛苦ソ感セシメサルツ得サルニ至ルハシ

又患者ソシテ自己ノ意ニ及シ醫師ノ治療ヲ受

ケシメ又ハ生徒ソシテ其意ニ及シ教授ヲ受テ

シムルコト能ハサルハ理ノ一層暗之キ所ナリ

故ニ是等ノ事ハ敢テ法文ニ明記スルソ要セサ

ル所ナリ然ルニ其意ハ理ノ暗記スルソ要セサ

然りハ即チ當事者同ニハ自然主義者アルヤ將シ

單ニ徳義上ノ義務ノ存スルヤ抑モ當事者ハ

一旦約束シタルニ因リ相當ノ理由ナクシテ盪

リニ其約ニ背シ可カラストモ其為ス所ノ

正當ナルヤ否ヤソ判定スルハ當事者自身ニシ

テ當事者ハ自ラ其主權ト為シモノナルカ故ニ

當事者果シテ正當ノ理由ニ依リ拒絶スルカ得

テ私慾ニ出テ拒絶スルカハ他人ノ敬ニ矚ヒ知

ルハキ所ニ此ニ或ハ其ニキニ至テハ報酬ヲ拂

フハキ者費用トシテ即成セシトスルハ念慮ニ也ニ

又ニキ者費用トシテ即成セシトスルハ念慮ニ也ニ

シ	論	蓋	頂	キ	然	過	其	三	又
履	・	之	以	ハ	レ	キ	間	其	之
行	着	定	下	右	ト	ム	ニ	其	ツ
シ	年	際	ニ	ニ	モ	シ	極	物	受
ル	シ	匠	其	護	一	シ	ル	破	ル
ト	又	師	場	明	且	法	所	ト	者
キ	教	ノ	台	ニ	世	律	ハ	ス	ハ
ハ	師	意	ノ	所	話	ノ	常	ル	一
為	ノ	者	規	ト	ソ	制	ニ	ス	條
メ	授	ニ	定	異	禁	裁	一	ト	規
ニ	業	治	シ	ナ	一	ツ	片	ア	ル
相	シ	療	タ	ル	又	受	ノ	ル	所
手	始	シ	ハ	ハ	ハ	シ	德	ハ	多
方	レ	レ	キ	シ	之	一	義	シ	カ
ノ	任	弁	ソ	以	夕	キ	上	然	ク
義	臺	護	ヲ	テ	學	モ	ノ	レ	シ
務	ニ	士	テ	ケ	ケ	ノ	本	ト	破
法	テ	ノ	テ	ル	ル	二	令	モ	レ
定	的	教	テ	ト	レ	此	ニ	モ	レ

又之ツ受ル者ハ一
 條規ル所多カク
 破レシ
 又之ツ受ル者ハ一
 條規ル所多カク
 破レシ

義帯之妻一キカ書者又ハ其家族許諾人生徒

若シハ其親族ハ法律上ノ方法ニ依リ其約シク

ル謝金ヲ拂フノ義務アルハ一キカ

原則トシテ之ヲ言ハル古ノ問題タル端極的ニ

之ヲ折是セサル可カク又書者ノ全ク治癒シ若

シハ輕快ニ赴キルカ俾テ其病勢日漸差シハ

其死去ニ至ルカソ問フニ及ハス又許諾ノ

後局贖許ト為リタルト敗訴ト為リタルトソ問

フニ及ハス又授業ノ為トシ生徒ニ利益ヲ得セ

シメタルヤ否ヤソ論スルヲ要セズ只誠實ニ志ス

ニ出ツ世... 修定... 目下... 福

ニル 加ノ 報酬ノ 標準トシテ 是等ノ 区別ツ考エ

ニトアリ

実ニ 當事者 双方ノ 義務^初ハ 日リ 法定ニ アラサ

ル 以上ノ 相手方ノ 所為ニ 因リ 其性質ツ 変スル

ニトアリ 可カクニ 縦合 憲法好テ 医師ノ 治療ツ

受テ 訴訟人 糸 護士ノ 証書 且他ノ 書類ツ 交附シ

又 生徒ノ 教師ノ 授業ツ 受テ タルニ 未タ 以テ 且

自然 義務ツ 履行シ たりト云フ 可カクニ 其旨シ

タル 所ノ 金錢ツ 以テ 目的トシ タルニ 因リ 縦合

ハ	キ	カ	リ	ツ	ニ	為	ソ	ル	ハ	ハ
キ	ヤ	ハ	シ	得	因	リ	ト	金	得	ハ
カ	カ	損	ト	ル	リ	又	主	銀	ハ	ハ
ナ	カ	害	キ	ニ	得	ハ	張	ニ	シ	ハ
リ	リ	ツ	ノ	至	ル	ス	ス	見	ハ	ハ
	カ	被	如	リ	所	ル	ル	積	ハ	ハ
	カ	ル	キ	考	ノ	ト	ソ	ル	キ	ハ
	カ	ハ	ハ	ナ	損	得	得	ソ	ハ	ハ
	カ	ノ	世	ニ	業	ハ	ハ	得	ハ	ハ
	カ	シ	話	生	ツ	シ	シ	ハ	ハ	ハ
	カ	十	ソ	徒	必	カ	蓋	因	ハ	ハ
	カ	三	業	ノ	要	カ	シ	リ	ハ	ハ
	カ	二	ハ	実	ト	カ	訴	其	ハ	ハ
	カ	ツ	ル	業	二	カ	訟	債	ハ	ハ
	カ	受	者	二	ル	カ	ノ	還	ハ	ハ
	カ	ケ	債	就	業	カ	勝	ソ	ハ	ハ
	カ	ル	金	ツ	ノ	カ	訴	求	ハ	ハ
	カ	者	ソ	得	執	カ	ト	メ	ハ	ハ
	カ		得	メ	ル				ハ	ハ

ハ自
己ノ
損害
ト考
ルハ
キヤ
カナ
リト
シテ
利益
ヲ考
ルハ
其利
益ノ
ハ自
己ノ
損害
ト考
ルハ
其利
益ノ

故ニ此点ニ仕中當事者ノ恨議一致セサルトキ

ハ裁判所ニ於テ果シテ法定義務ノ故ニ原因在

スルヤ否ヤヲ査定スルニシ

或ハ遺言医師ノ治療ヲ遺忘シ訴訟人亦獲士ノ

尽力ヲ顧ミ又生徒其教師ノ恩ニ感セサルコ

ト稀ナリトセズ殊ニ医師亦獲士某ハ名譽ヲ重

スルニ依リ却テ相手方ノ貧隘ヲ憐マ、ニシ

ツ得ヤシムルコトマルハシ然レトモ一旦裁判

所ニ訴訟ノ起ルトキハ公平ニ之ヲ査定スルニ

トシ要ス

工一ノ所ニ示レタリ即チ其力ニ依リ...

患高ノ資カニ富ニナルカ又一患高ハ富者ナル

又醫師ノ名声ヲ聚シタルモノニ水ノ其通常得

ル所ナキトキハ較ニ其謝金ヲ少額ニスルヲ

得ニ勿論治癒ノ結果如何ニ至テハ酬料スル

少要スルヤ明カナリ

弁護士ト訴訟人トノ間ノ報酬ヲ定ムルニ當テ

モ其弁護士ノ名声ノ高下ヨリ其訴訟人ノ資力ノ

富富トシテ酌料スルニトシテ要ス殊ニ訴訟人ノ得

タル利得ノ高ヲ定ムルニ當テハ訴訟ノ結局勝力

訴訟ノ為メタルト云フトテ懸断セサル可カラズ

不在ト云フノ際標準ニ依リ相互ノ界限ヲ酌料ス

始	之	リ	ト	方	フ	ハ	シ	尚	ホ	事	方	ノ	合	意	ニ	至	テ
マ	之	ツ	料	ニ	ル	ツ	要	ニ	ト	最	ト	凡	是	シ	最	後	ニ
西	ニ	キ	報	酬	ノ	標	準	ト	ス	ル	ノ	コ					
主	シ	斯	ノ	如	ク	送	師	并	獲	士	等	ト	甚	者	訴	訟	人
、	問	ニ	取	捨	ヒ	ス	ル	合	意	ツ	此	ヲ	常	事	者	ノ	一
ツ	履	行	シ	ス	ル	ト	中	集	ル	範	圍	内	ニ	於	テ	法	定
カ	ツ	有	セ	シ	ル	ニ	敢	テ	其	合	意	ヨ	リ	法	定	ノ	義
ツ	生	セ	サ	ル	ノ	原	則	ト	矛	盾	ス	ル	ニ	ト	ナ	シ	蓋
事	者	一	方	ノ	受	ク	ス	ル	損	害	不	正	ナル	カ	又	ハ	一
方	ノ	受	ク	ス	ル	利	益	不	当	ナル	ニ	因	リ	裁	判	所	懸

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十

方ノ事ニシテハ利益不尙ナルニ因リ裁別賠償

シテハ一ノ概目ニ違フルニテ違フルハ又初

ノ物シタル旨意ノ多少斟酌スルハ当然ナリ矣

ニ一旦約束シテ為シテカク其約ニ從ヒ任意ニテ

世法ヲ受ケタル後自ら始シタル所ヲ尽シ、

レト稱スルハ其人ニ悪意ナシト云フ可カラズ

力三項及ヒテ四項ハ謬トシタル世法ヲ受諾セ

ス又ハ謬トシタル世法ヲ禁ハサル場合ヲ想像

シ如場合ニ於テモ尙ホ損害賠償ノ義務ナク生ズ

ルコトアルヤ否ヤヲ断定スルモノナリ

其力三項ハ如場合ニ於テ損害賠償ノ義務アラ

其...
 一...
 二...
 三...
 四...
 五...
 六...
 七...
 八...
 九...
 十...

カ	ト	医	又	ト	又	ノ	損	大	諸
ス	ソ	師	右	シ	右	証	傷	ニ	ソ
或	シ	ノ	ニ	カ	ニ	據	セ	契	推
ハ	タ	治	存	カ	カ	確	ラ	竹	地
之	リ	療	定	カ	カ	然	ル	ツ	ス
ツ	タ	ソ	ス	カ	カ	ナ	ハ	為	ル
中	シ	ヲ	ル	カ	カ	ル	シ	ス	二
断	タ	頼	所	カ	カ	ト	故	ト	損
ニ	タ	コ	ト	カ	カ	キ	コ	能	シ
タ	タ	他	異	カ	カ	ハ	其	ハ	リ
ル	タ	ノ	ナ	カ	カ	較	利	サ	シ
ト	タ	医	リ	カ	カ	レ	益	リ	カ
キ	タ	師	者	カ	カ	乾	ツ	カ	為
ハ	タ	ニ	若	カ	カ	ル	損	ノ	利
為	タ	治	ク	カ	カ	一	傷	ノ	益
ナ	タ	療	ハ	カ	カ	キ	セ	レ	ツ
ニ	タ	ソ	其	カ	カ	元	ラ	シ	ル
病	タ	託	家	カ	カ	原	シ	タ	ル
苦	タ	ス	族	カ	カ	則	タ	ル	ル
ツ	施	ル		カ	カ		ル	ル	ル
		コ		カ	カ		ル	ル	ル

増し 終局 金録 上ノ 損害 之 惹起 する こと あり

之 故 之 故 場 合 之 於 テ ハ 医 師 之 誤 又 賠償 之 責

二 任 せ 之 人 ナル 可 力 不 二

殊 之 弁 護 士 ノ 一 且 訴 訟 事 件 之 担 當 之 人 後 之

リ 抛 棄 之 事 也 如 キ ハ 為 力 之 訴 訟 人 之

三 損 害 之 被 害 者 之 間 之 因 り 賠償 之 責 之 任 之

一 キ ヤ 明 カ ナリ 蓋 シ 弁 護 士 ノ 一 且 訴 訟 事 件 之

担 當 之 事 也 半 途 二 シ 之 之 抛 棄 之 事 也

他 之 弁 護 士 之 亦 以 之 暇 ナ 之 畢 之 時 日 之 覆 正

二 因 り 訴 訟 之 敗 之 取 之 上 明 之 是 之 事 也

醫學教師ト生徒間ニ於テモ亦其理由ハ右ト

同
一
十
リ

以上何レノ場合ニ於テモ在道師並護士學藝教

師又ハ患者訴訟人生徒等ノ其等ニ背キタルニ

因リ損害賠償ノ責ニ任スルニ至ルハ其拒絕ノ

理由正當ナラサルトキニ限ル一キヤ明カナリ

第二節 留業契約

主人又ハ親方留業者ト契約シ供フニ當テハ未

成年ナル修業者ノ家族屢ニ貧困ニシテ又健康

其 体 略	一 富 コ サ ル シ	二 人 條 件 ノ 議 議 セ シ テ	三 當 リ 留 業 者 ノ 酷 待 ス ル コ ト アリ	四 生 ス ル ニ 因 リ 之 ヲ 豫 防 制 止 ス ル	五 留 業 契 約 ニ 關 ス ル ニ 三 ノ 規 則 ヲ 掲 ス ル ノ 必 要	六 上 述 ノ 如 ク 是 レ 本 節 ノ 設 ク ス ル 所 以 ナ リ	七 然 リ 而 シ テ 法 典 ニ 掲 ス ル ノ 要 ス ル 所 ノ 一 ハ	八 只 留 業 者 ノ 權 利 益 ノ 保 護 ス ル ノ 三 ノ 規 則 ニ	九 是 ノ 二 留 業 子 弟 ノ 毎 日 就 業 ス ル キ 時 間 五 ト シ テ	十 其 体 略 ノ 條 目 ニ 至 リ テ ハ 是 レ 民 法 ニ 掲 ス ル ノ キ ト
-------------	----------------------------	--	---	---	---	---	--	--	--	---

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

ハ習業者ノ營業ニ代ハニ職業ヲ傳習スルニ

ナリ然レトモ亦契約ノ締結スルノ時ニ當リ習

業者ヨリ親方ニ多少金銭ヲ供與シ又ハ其契約

完結ノ時ニ至リ習業者職工ト為ルニ因リ親方

ヨリ金銭ヲ供與スルニトナシトセズ加之斯ノ

加キハ實際最モ多キカ故ニ習業契約ハ以テ雇

傭契約ト分離セサルツ當然トス

第二百六十七條乃至第二百六十八條

習業契約ハ双務契約ナリ從テ有償契約ナリ是

第六十七條ニ依リ各處當事者ノ主ナル義理カシク

ナリ即チ又ハ親方ハ習業者ニ其職業

予シタリ即チ師匠又ハ親方ハ習業者ニ其職業

工業者ハ適業ヲ傳授シ習業者ニ練習セシト

スル所ノ職業ニ関スル勞務ニ就キハキモノト

ニ尚ホ其点ニ付テハ勿ニ百七十一條ニ詳細ノ

規定アリ

本節ニハ只職業ノ事ヲ規定スルニ過キ又技術

ニ関スル規定ナシ是レ技術ノ教師ト生徒トノ

關係ハ前節ニ規定シタル所ニシテ其趣ヲ異ニ

スルカ故ニ之ト工業ノ師匠若クハ親方トシ混

同セカシカ為メナリ

又	本節ニハ	農業ヲ	以テ	習業契約ノ	目的トスル
ト	ト	係定セ	ニ是レ	一ノ	例外ナル
ト	モ	農業ヲ	練習セ	ト	スル
ル	所ノ	目的	如何ニ	從ヒ	或ハ
又	ハ	監督者ト	為リ	テ	其業ヲ
其	主人ニ	關スル	關係ハ	雇傭契約	ニ關スル
條ノ	規定ニ	從フ	ハ	キカ	故ナリ
第	二百	十七	條	及	第
男	女	ノ	間	ハ	又
ス	ル	ノ	趣	意	ト
又	モ	成	年	者	ノ
二	箇	ノ	点	ニ	依
キ	キ	保	護		

第一 本節ニハ 農業ヲ 以テ 習業契約ノ 目的トスル

其	職	業	ノ	自由	ニ	選擇	ス	ル	ヲ	得	ル	ニ	至	ル	ノ	事	ト
キ	ハ	自	己	ノ	結	ヒ	ス	ル	ヲ	一	ニ	此	ノ	只	其	名	ヲ
結	ヒ	ス	ル	ノ	為	メ	ニ	已	レ	ノ	希	望	外	ノ	業	務	ニ
依	テ	自	由	ヲ	妨	害	セ	ス	ル	ト	ア	ル	可	カ	ラ	ズ	又
師	匠	親	方	ニ	至	リ	テ	習	業	者	ハ	未	成	年	ヲ	超	ス
勢	ヲ	負	フ	可	カ	ラ	ザ	ル	ノ	制	限	マ	ル	ト	シ	知	ル
用	リ	之	力	為	メ	ニ	意	外	ノ	損	失	ヲ	被	ル	ト	ア	ラ
ル	ハ	シ	加	フ	人	ヲ	シ	テ	其	意	ニ	適	セ	ザ	ル	勞	力
カ	シ	メ	レ	ト	ス	ル	ハ	親	方	ノ	為	メ	何	事	ノ	利	益
ク	却	テ	其	習	業	者	ノ	為	メ	ニ	選	擇	ス	ル	ト	ス	カ

ハシ
ク却テ其習業者ノ為メニ選擇スルトスルカ

へし

勿論習業者一月或年之達し方んは本へ更ら

契約より更進し或後自己ノ意ニ適スル所ノ期間

借約スルソ得へし但し雇傭契約ノ制限ニ從フ

ソ要ス上第二百六十一条ヲ參觀ス

第二百六十九條

習業契約ノ項目ハ成ルヘク詳細ニ書面ヲ以テ

之ヲ定ムトシ可ナリトス然ルハ凡若シ當

事有書面ヲ作ラサバ此ノ契約ハ各當事者相互ニ

為スヘキ所シ私人ノ面前ニ其明白ニ以テ

何事ノ利益ニ

之蓋し習業契の他ノ有老契の上異ナリ賣買

借貸借貸借ノ如ノ常ニ名稱ソ場ニタレソ以テ

容易ニ其一般ソ何レ区域ソ認ムルソ得キモ

ノニ此ニ然ノ賣買借貸借至テ人其契の上

名稱ソ明カニ上ノ只買物ノ輕重ソ異

ニ又ルノ元ニ左ニ名契の上性質ソ異ニ

スル元ノニ此ニ然ルニ^加賣契の上於テ人當事

者相互ノ義務ナ^カ萬能ニシテ一概ニ認定シカ

ムキ元ノアリ故ニ^加買物ヨリ明カニ詳細ニ之シ

定メ當事者ノ一方ソシテ^加買物ノ他ノ一方ノ^加買物

初ムル所ソ容易ニ得ルモ^加買物ニシテ^加買物

此ルル所ツ容易ニ争フスレツ得セシカサルツ

要ニ

然リト業トモ亦然然者急ニ其契約ノ項目ヲ詳

細ニ規定セサルコトアリ一キカ故ニ其場合ニ

於テモ其職業ニ関スル地方ノ慣習ヲ適用シ以

テ契約ノ不備ヲ補フヘキモノトス固ヨリ其慣

習ハ親方ノ職業ヲ行フ地方ノ慣習ヲ標準トス

ヘク習業者ノ住居ノ慣習ニ依ルヘキモノニ依

ス蓋シ習業者ノモヤリニ其住居ニ依ルモノ所以

規則ヲ変更セシト称スルコト能ハズ宜シク

自
之
依
二
一
ノ
之

若
之
地
方
ノ
習
慣
ハ
シ
ク
尚
ホ
不
充
分
ナ
ル
ト
モ
ハ

後
ノ
規
定
ニ
從
ヒ
重
要
十
八
点
ニ
關
シ
テ
ハ
法
律
ノ

以
テ
當
事
者
ノ
織
然
ク
補
充
ス

第
二
百
七
十
条

本
条
ハ
師
匠
又
ハ
親
方
ニ
義
務
ヲ
負
担
セ
シ
ム
ル
也

ノ
二
ニ
シ
テ
功
キ
ノ
二
条
ハ
習
業
者
ノ
義
務
ヲ
定
ム
ル

モ
ノ
十
リ

師
匠
又
ハ
親
方
ハ
習
業
者
ノ
二
三
條
力
務
ニ
服
ヤ
シ
ム

ル
ト
モ
ト
モ
為
ナ
シ
之
ハ
倫
理
ノ
附
屬
ス
ル
モ
ノ
一
也

此
ハ
法
律
ノ
一
部
ト
シ
テ
其
他
ノ
法
律
ト
シ
テ
關
連
ス
ル
モ
ノ
一
也